



# 縣議會を控え 案外熱がな

時代は逆行して  
無關心になり勝

## 不景氣の祟り

今秋行はれる縣會議員選舉に關しては既に野心家は策動を開始し下馬評盛んに行はれてゐること既報の如くであるが、さて選舉民の空氣を徵すれば今回行はれた町村農會總代

る昨年四月から本年三月までの間ににおける石炭販賣額は、毎年減少の傾向を示す。

相續年賦納入 平町  
五丁目諸橋久太郎氏の相續  
稅九萬八百四十一圓三十錢  
は、平稅務署と折衝の結果  
七ヶ年々賦納入とし六年度  
は一萬二千九百七十七圓三  
十八錢を納付する事に決定  
した

◆懷中時計の十二型、十六型などといふのは、文字盤の大きさによるもの。文字盤の直徑が十二分の一時あるのを一型とし、それより十二分の一時を増す毎に、二型三型となるのである。

鐵火巻・鐵火井

新編  
大日本  
圖書會  
の  
文庫  
\* 11

御前席上一前井銀より  
御心事御全中銀より

魚清自慢の親子。天丼。ちらしは二十錢で満腹味は。。。百パーント

御刺身吸物御飲付廿五  
平町二丁目(警察署通り)

日本 料理 売印 魚 淸食 常電話 六三三

勿來製冰會社販賣  
魚清水卸部  
電話四六七五

內經專門妙藥

愛馬散  
小野屋藥店

石炭運賃減少  
年賦納入

農林の不況打開に幾  
け

に、満鐵社員の案内を受けて、其處が阿片を吸はせる魔窟なのである、御粗末な階子段を昇つた處に長細い

◇眼を半開きにして、口  
をボカンとあけ、濛々たる  
毒煙の中に、寝つて居る彼

A black and white photograph of a framed sign. The sign is rectangular with a dark border. Inside, the word "Restaurant" is written vertically along the left side, and "Barman" is written vertically along the right side. In the center, the address "10-2 Kita-Aoyama" is printed. The entire sign is mounted on a wall.

內羅專門妙藥  
愛馬散

卷之三

# せめて新築廳舎は

▼ 移轉先の元商業校は

▼ 各課収容に甚だ困難

八九月頃具體案

平町では役場廳舎新築財源を得るため現在の廳舎敷地を既報の如く同町醫師清水廣政氏に賣却し、同氏は今年十二月に残額を支拂ふ約束のもとに半分だけを支拂つたので

町當局

は今年一ぱい

をもつて、とりあへず元商業學校跡に移轉することに決し既に六年度豫算でこれ

が移轉費を計上してゐるが

移轉先の元商業校には、目

下のところ職業紹介所、水

道部臨時水道擴張部等の三

世帶が壁一重で雜居して居

り餘裕のあるところは

僅かに講堂と、現在

會議室として使用してゐる一

室あるのみだが講堂は校舍

の北裏にありことに平驛構

内に面して極めて不便な

建物であるため役場廳舎と

しての使用には堪へられず

又會議室は極めて狭隘で町

長室助役室を初め各課を收

容するにはこれまで困難の

立場に置かれてある

ので一部町議間にはどうせ

上水道擴張や第三小學校建

設で多額の町債を起してゐ

るのだから、その序に思ひ

切つてまた起債をなし堂々

たる廳舎を建設しあはよく

ば、室を貸して多少なりと

も財源を捻出する

方法を講ずることが

却て勝を制するものである

との硬論を唱へるものあり

町當局としても貸事務室は

観測されてゐる

◆ ◆ ◆

一二三日中に

初鯉の快報

江名の盛厚丸が

八丈島へ出動す

料理店に山程ある飲み代

に立つに立たれず赴任の

當日にどこにどうしてか

見せぬので見送り人は

あされて歸つてしまつた

人知れずつそり立とう

と翌朝一番汽車にて停

車場に行けば早くも待ち

受けた女将連にはう圍さ

れ一般乗客の前にさん

ぐな恥かきあれでも教

育者かとみんな呆れてゐ

た

本縣唯一の鋼鐵製漁船石城載十日八丈島以南の鰐漁場夫五十名で九千貫の氷を積

郡江名町の盛厚丸は乗組漁船上に出動したが二、三日中には初漁の快報ある見込みで

十圓を一時に貰ひほく

／＼村内を暇乞に廻つてゐる中虎の子のやうに大事にした大金をどこにか落としてしまひ卒倒せんばかりに打ち驚き悲しみ

漸く實家から旅費を送つてもらつて出發したとはこの不景氣の折柄誠に以て氣の毒千萬な話である

分場練習生實習農事試驗場石城分場では昭和六年度農事見習ひ生募集中の所十六名の志望申込者ありこれを全部假入學を許し

良好らしい

馬鈴薯の詐欺

宮城縣刈田郡曲竹高橋惣次郎は

今十二日町平紺屋町長谷川伊左工門を相手取り詐欺の

告訴を平署に提起したが理

俊郎は頭部を強打した爲め

脳震蕩を起し生命危篤であ

ると

由は去る二月八日長谷川が

高橋の家に到り馬鈴薯八噸

積貨車一臺の賣買を契約し

金五十圓を手付金として持

參したがその後幾回請求し

ても言を左右にして送付せ

ぬのでついに前記の告訴に

及んだものあるると

（後略）

馬鈴薯の詐欺

宮城縣刈田郡曲竹高橋惣次郎は

今十二日町平紺屋町長谷川伊左工門を相手取り詐欺の

告訴を平署に提起したが理

俊郎は頭部を強打した爲め

脳震蕩を起し生命危篤であ

ると

由は去る二月八日長谷川が

高橋の家に到り馬鈴薯八噸

積貨車一臺の賣買を契約し

金五十圓を手付金として持

參したがその後幾回請求し

ても言を左右にして送付せ

ぬのでついに前記の告訴に

及んだものあるると

（後略）

馬鈴薯の詐欺

宮城縣刈田郡曲竹高橋惣次郎は

今十二日町平紺屋町長谷川伊左工門を相手取り詐欺の

告訴を平署に提起したが理

俊郎は頭部を強打した爲め

脳震蕩を起し生命危篤であ

ると

由は去る二月八日長谷川が

高橋の家に到り馬鈴薯八噸

積貨車一臺の賣買を契約し

金五十圓を手付金として持

參したがその後幾回請求し

ても言を左右にして送付せ

ぬのでついに前記の告訴に

及んだものあるると

（後略）

馬鈴薯の詐欺

宮城縣刈田郡曲竹高橋惣次郎は

今十二日町平紺屋町長谷川伊左工門を相手取り詐欺の

告訴を平署に提起したが理

俊郎は頭部を強打した爲め

脳震蕩を起し生命危篤であ

ると

由は去る二月八日長谷川が

高橋の家に到り馬鈴薯八噸

積貨車一臺の賣買を契約し

金五十圓を手付金として持

參したがその後幾回請求し

ても言を左右にして送付せ

ぬのでついに前記の告訴に

及んだものあるると

（後略）

馬鈴薯の詐欺

宮城縣刈田郡曲竹高橋惣次郎は

今十二日町平紺屋町長谷川伊左工門を相手取り詐欺の

告訴を平署に提起したが理

俊郎は頭部を強打した爲め

脳震蕩を起し生命危篤であ

ると

由は去る二月八日長谷川が

高橋の家に到り馬鈴薯八噸

積貨車一臺の賣買を契約し

金五十圓を手付金として持

參したがその後幾回請求し

ても言を左右にして送付せ

ぬのでついに前記の告訴に

及んだものあるると

（後略）

馬鈴薯の詐欺

宮城縣刈田郡曲竹高橋惣次郎は

今十二日町平紺屋町長谷川伊左工門を相手取り詐欺の

告訴を平署に提起したが理

俊郎は頭部を強打した爲め

脳震蕩を起し生命危篤であ

ると

由は去る二月八日長谷川が

高橋の家に到り馬鈴薯八噸

積貨車一臺の賣買を契約し

金五十圓を手付金として持

參したがその後幾回請求し

ても言を左右にして送付せ

ぬのでついに前記の告訴に

及んだものあるると

（後略）

馬鈴薯の詐欺

宮城縣刈田郡曲竹高橋惣次郎は

今十二日町平紺屋町長谷川伊左工門を相手取り詐欺の

告訴を平署に提起したが理

俊郎は頭部を強打した爲め

脳震蕩を起し生命危篤であ

ると

吉田眼鏡病院

靈効散  
阿麻藥舖  
地方代理店

寒い／＼北海道で出来る靈藥  
胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥  
松前公御典醫之秘法 家傳 藥傳商登  
胃腸病で苦しむ方、心臓、腦病、痔疾、の方は是非  
御試し下さい、見本藥は御希望の方に進呈致します  
から御遠慮御申出下さい、本藥は有り觸れた胃腸藥  
の様に一時抑へや習慣性になるものでなく確かに根  
治の目的を達します、効き目が効能書以上でアイフ  
の三分の一安價で効はアイフ以上値段が安いもので  
すから實際大評判の靈藥です、本藥は責任藥に付き  
無効の時は返金致します 定價は八日分五十錢です

松前公御典醫之秘法  
家傳藥家錄登傳商標



卷之六

銘酒 大ひら正宗  
特二合入貳拾錢  
價四合入四拾錢  
一升入壹圓

大運送株式會社  
轉廣告  
社長 移轉場所 長谷川伊左衛門  
(日進堂支店前) 平町田町五七番地  
電話四六八番

社長 長谷川伊左衛門  
移轉場所 平町田町五七番地

(日進堂支店前)

藤沼醫院

中華書局  
立印

大 輪 唉 朝 顏

新種色別	花陽	明紅色	花陽	明紅色	
花間の月	桃色	空前の雪	赤縞咲	花間の月	桃色
春	王桃色白覆輪	金魚の光	桃色星咲	春	王桃色白覆輪
景	光紫色	天祐	赤色白覆輪	景	光紫色
櫻色	光雪白色	月	雪白色	櫻色	光雪白色
●五粒入各一袋五十錢	雪濃青色白覆輪	九丸	肉色無地	大紅縞	白地に紅大縞
賣切れぬ内お求の程を	大紅縞	櫻	櫻	大	大紅縞

# 松本園藝種子部 目平町四丁目

電話二一四番

## はに ..... 見花

の當辨詰折非是  
すまひ願を文注御



前周平 告言傳電 話叅八二五呼

五圓均一	黑編上靴
四圓	黑編短上靴
四圓五十錢	黑編短上靴
高級求ツクス皮耐久無化、体裁美、ノーフル 中丸型、フランス型、各種	黑編上靴
平四（マルトモビル内 中丸型、フランス型、各種）	黑編上靴
荷地靴	黑編上靴
庄	黑編上靴

何故二安今

何故二安也？